履修科目の登録・授業に関すること

履修科目の登録

「履修登録表」の提出	4月2日（火）～4日（木）	履修科目については、指導教員と相談の上決定し、指導教員の署名を得て大学院事務室事務課に提出する。 ※書式はPorTaⅡのダウンロードセンターよりダウンロードできます。
「履修登録確認表」配付	4月6日（土）～	大学院事務室事務課窓口で配付
登録確認・修正期間	4月6日（土）～9日（火）	修正がある時は大学院事務室事務課窓口で手続きする。
	9月24日（火）・25日（水） ※教職科目登録者のみ	
登録上の注意	<ol style="list-style-type: none"> (1) 提出前に『訂正時間割表』（6棟5階掲示板）を必ず確認すること。 (2) 春学期・秋学期開講科目については、所定の欄に「春・秋」のいずれかを表記すること。 (3) 教職・司書科目については、所定の欄に「教・司」のいずれかを表記すること。 (4) 「履修登録表」の提出期間に指導教員の署名が得られない時は、写しを大学院事務室事務課に提出し後日差替えること。 (5) 他研究科科目の履修や学部科目の聴講を希望する場合は、大学院事務室事務課窓口申し出ること（所定用紙を配付）。※学部科目聴講用の履修登録表はPorTaⅡのダウンロードセンターよりダウンロードできます。 (6) 提出書類の写しを各自必ず保存しておくこと。 (7) 履修登録確認は慎重に行うこと。登録ミスによる不利益は各人の責任となるので、注意すること。 	

履修上の注意

履修にあたっては、次の各研究科履修規程を熟読の上、以下の点に注意して履修登録すること。

- ・ 法学研究科履修規程……………73ページ
- ・ 外国語学研究科履修規程……………74ページ
- ・ 外国語学研究科博士前期課程（1年コース）履修に関する細則……………79ページ
- ・ 経済学研究科履修規程……………82ページ

< 法学研究科 >

- (1) 指導教員以外の演習、他研究科又は学部科目の履修は、指導教員の許可を得て登録すること。ただし、修了要件には算入しない。
- (2) 博士前期課程2年次で、指導教員の担当する特殊講義の重複履修は認める。ただし、修了要件には算入しない。
- (3) 博士前期課程に3年以上在学する者の履修は以下のとおりとする。
 - ① 指導教員の担当する特殊講義・演習の重複履修は認める。ただし、修了要件には算入しない。
 - ② 指導教員以外の担当する特殊講義・演習の重複履修は認めない。

< 外国語学研究科 >

* 1年コースを除く博士前期課程に適用

- (1) 専攻科目及び共通科目、関連科目は、重複履修できる。
- (2) 学部科目の履修上の取扱は次のとおりとする。
 - ① 教職・司書資格取得に伴う科目については、学部科目であっても履修登録ができ単位が認定される。
 - ② 教職・司書資格取得を伴わない科目については、聴講科目（年間12単位以内）とし、単位は認めない。

★他大学院における科目
の履修

英語学専攻

* 詳細は大学院事務室事務課で確認すること。

大学院英米文学・英語学分野の単位互換制度に基づく科目の履修ができる。

協定校：駒澤大学大学院人文科学研究科英文学専攻
鶴見大学大学院文学研究科英米文学専攻
関東学院大学大学院文学研究科英語英米文学専攻
(協定書101ページ、細則102ページ参照)

フランス語学専攻

単位互換制度に基づく科目の履修ができる。

協定校：青山学院大学大学院文学研究科フランス文学・フランス語学専攻
学習院大学大学院人文科学研究科フランス文学専攻
白百合女子大学大学院文学研究科フランス語フランス文学専攻・
言語文学専攻
上智大学大学院文学研究科フランス文学専攻
武蔵大学大学院人文科学研究科欧米文化専攻
明治学院大学大学院文学研究科フランス文学専攻
明治大学大学院文学研究科仏文学専攻
(協定書103ページ、細則104ページ、内規105ページ)

<経済学研究科>

講義科目（研究）の重複履修は認めない。

<各研究科共通>

1. 学部科目の聴講について
2. 入学前修得単位の認定について

指導教員の指示のもとで、学部科目聴講（年間12単位以内）を希望する場合は、所定の用紙をPorTaⅡのダウンロードセンターよりダウンロードすること。

入学前に大学院で修得した単位（15単位まで。科目等履修生として修得した単位を含む）を認定することができる。希望者は入学時、履修登録表提出前に申し出ること。（大学院学則第12条の2）

教職課程・司書課程・日本語教員養成プログラムについて

本学には教職課程・司書課程・日本語教員養成プログラムが設けられている。大学院の学生でも、指導教員の許可があれば履修できる。教職課程、司書課程履修希望者は、**教務課免許課程係窓口（東棟1階）**で課程登録等詳細についての指導を受けること。

日本語教員養成プログラムについては、教務課国際教養学部係窓口（東棟1階）にて指導を受けること。

大学院留学制度

この制度は、学修又は研究の必要から、本学の許可を得て、外国の大学又はそれに相当する高等教育・研究機関で正規の授業を受けるか研究に従事する時に適用され、交換留学又は認定留学となる。留学終了後、研究科委員会の議により、修得した単位は15単位を越えない範囲で大学院修了要件の単位とすることができる。（大学院学則第12条）

授業について

開講学期

学年度は春学期・秋学期の二学期に分かれている。

春学期：4月1日～9月23日、秋学期：9月24日～3月31日

大学院科目は、通年科目又は半期完結科目で開講される。

- ・通年科目は、春学期・秋学期を通じて授業期間内に28回の授業を行う。
- ・半期完結科目は、春学期又は秋学期の授業期間内に14回の授業を行う。

授業時間

授業時間は、1時限100分となる。

時限	1	2	3	4	5	6
授業 時間帯	9:00～ 10:40	10:55～ 12:35	13:35～ 15:15	15:30～ 17:10	17:20～ 19:00	19:10～ 20:50

休 講

大学又は担当教員のやむを得ない事情により、授業が休講となる場合がある。PorTa IIで確認又は担当教員の指示に従うこと。

交通機関の運休、悪天候等に伴う授業措置

交通機関の運休、悪天候等に伴う授業措置を決定した場合は、大学ホームページ及びPorTa IIで告知する。

(1) 東武鉄道（東武スカイツリーライン北千住～東武動物公園間）が運休の場合

- ①始発列車から午前7時までに運行再開されない場合は、午前中の授業は全学休講。
- ②始発列車から午前11時までに運行再開されない場合は、午後の授業も全学休講。

・上記以外の運休、大幅な列車遅延等

授業開始前又は開始後にかかわらず、その都度必要な措置を講じる。

(2) J Rその他の交通機関が運休の場合

平常通り授業を行う。
(3) 悪天候その他の場合
授業開始前又は開始後にかかわらず、その都度必要な措置を講じる。

平常授業が行われない日

- ・日曜日・祝日
- ・創立記念日（10月22日）
- ・春季休業期間（3月25日～3月31日）
- ・夏季休業期間（7月24日～9月23日）
- ・冬季休業期間（12月25日～1月7日）
- ・大学祭期間（準備・片付け日を含む）

年度によって上記期間が変更になる場合がある。大学ホームページやPorTaⅡで確認すること。

授業の欠席

病気、忌引等により、授業を欠席する場合・欠席した場合は、各自で担当教員に連絡すること（大学院事務室事務課を通しての欠席の連絡はしない）。

成績について

単 位

本学の履修制度は単位制である。
単位とは学修量を測る基準であり、学生はそれぞれの授業科目に与えられている単位を一定の基準にしたがい修得し、大学院学則に定められた単位数を満たす必要がある。
課程を修了するには単位修得とは別に、学位論文審査に合格する必要がある（「学位論文に関すること」29～30ページ参照）。

単位の算定方法

授業科目の単位算定は、大学設置基準及び獨協大学大学院学則第11条において定められており、1単位の授業科目は45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を算定する。
なお、本学では45分の授業時間を1時間と換算する。

講義・演習科目

15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とし、教室内での学修の他に教室外での学修を要する。

2単位 = 90時間の学修（授業時間＋事前・事後学修）

4単位 = 180時間の学修（授業時間＋事前・事後学修）

単位の認定

- ①履修登録した科目についてのみ成績判定が行われる。
- ②単位の認定は、筆記又は口述による試験その他の方法によって行われる。
- ③単位の認定は、春学期末（春学期完結科目のみ）と秋学期末（通年科目又は秋学期完結科目）に行われる。

成績の評価

①成績評価は、特優（AA）、優（A）、良（B）、可（C）、不可（F）の5段階表示。

特優（AA）、優（A）、良（B）、可（C）が合格、不可（F）が不合格である。

他大学等で修得し認定された単位は「P」と表示される。

②評価基準

	評価	評価評点	QPI ^{**}	内容
合格	特優（AA）	90点～100点	4.0	特に優れた成績と認められる
	優（A）	80点～89点	3.0	優れた成績と認められる
	良（B）	70点～79点	2.0	妥当な成績と認められる
	可（C）	60点～69点	1.0	合格と認められる
	P	-	-	他大学等の単位認定による
不合格	不可（F）	59点以下	0	合格と認められる成績を修めなかった

*QPI：Quality Point Index

GPA (Grade Point Average)

上記表の各評価のQ P I（Quality Point Index）の値に修得単位数を乗じたQ P（Quality Point）の総合計を履修登録の総登録単位数（Fを含む）で除した値をG P Aとする。なお、Pは計算式に含まない。

<G P Aの計算式>

$$\frac{(4.0 \times \text{AAの修得単位数} + 3.0 \times \text{Aの修得単位数} + 2.0 \times \text{Bの修得単位数} + 1.0 \times \text{Cの修得単位数})}{\text{総登録単位数}}$$

- ・総登録単位数には、Fを含む。
- ・総登録単数には、教職課程科目は除く。
- ・G P Aは、小数点第2位まで表示し、小数点第3位を四捨五入する。

成績の通知

成績は9月と3月の年2回、大学院事務室事務課窓口にて通知する。

成績に関する問い合わせ (成績疑義照会)

万一、成績の評価に疑義がある場合は、大学院事務室事務課に申し出ることができる。

申請期間は、「大学院年間行事予定（2ページ）」を参照。